

チーム力を底上げし、躍進の春へ

# 「個の力」を 「組織の力」へ!

## 硬式野球部

工学部 原子力安全工学科 3年・前監督 小山理央君



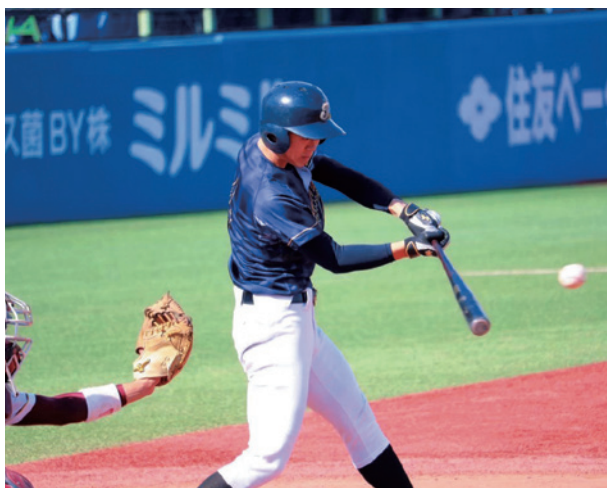
### 自主練習を積み上げてチーム力をさらに強化

秋季リーグ戦、4部リーグで見事に優勝を果たし、実に、13季ぶりの入れ替え戦に臨んだ都市大硬式野球部。神宮球場で行われたリーグ入れ替え戦では、3部昇格という目標に向かってチーム一丸となって試合に臨みました。

「選手たち個々の技術面での向上はもちろんですが、連携プレーも上手くなっていて、チームとしてのまとまりを感じられた中でのリーグ優勝でした。このムードに乗ったまま、リーグ入れ替え戦に臨むはずでした」。

いよいよ次週にリーグ入れ替え戦を控え、練習に熱が入る最中のタイミングで台風が上陸。「グラウンドが水没してしまったので、代わりの練習場を急いで探しましたが、結局、入れ替え戦までには間に合わず、まともなチーム練習が一度もできぬまままで臨むことになってしまいました」。

心身ともに準備ができぬまま試合を迎えることになり、優勝の勢いも途切れてしまっていたそうです。「チグハグな試合展開で、投打がかみ合っていない部分もあり、1・2回戦と上智大学相手に連敗。我々は4部残留という結果になりました」。



神宮球場での3部昇格の入れ替え戦にて、奈良選手の力強いバッティングです。



VS上智大学戦。神宮球場にて、監督の小山投手も力投!

惜しくも3部昇格は逃してしまった硬式野球部ですが、個々の力は確実にチーム力に結びついていると小山君は力強く語ります。「今回のリーグ戦では、1チームで私の最優秀防御率賞を含む、個人タイトルを4つも獲得しています。春からもグラウンドの確保が困難な状況ですが、個々の選手が地道に自主練を積み重ねてチーム力をさらに底上げすれば、もう一度3部昇格を狙えると考えています。どうぞ引き続き応援よろしくお願いします!」。



13季、7年ぶりに昨年の秋季リーグ戦にて見事優勝! 優勝カップと一緒に記念撮影。